

2020年03月23日

鹿児島大学病院 消化器外科 で
直腸がんの治療を受けた患者さんへ
(医学系研究に関する情報)

鹿児島大学病院消化器外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の診療記録等をまとめる研究です。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究について詳しくお知りになりたい時や、研究への参加を希望されない場合は下記の「お問い合わせ先」へご連絡ください。

【研究課題名】

腹腔鏡下結腸癌手術の再建における体内吻合の有用性の検討

【研究機関】

鹿児島大学病院 消化器センター 消化器外科

【研究責任者】

鹿児島大学病院 光学医療診療部
助教 盛 真一郎

【研究の目的】

腹腔鏡下結腸癌手術の再建における体内吻合は、新たな試みとして本邦でも広がりを見せています。この手技は、結腸癌に対する結腸切除および吻合を腹腔鏡下に体内で行う方法です。通常必要な広範囲の結腸の剥離が最小限となり小開腹創が最小限となるメリットがあります。当院では2017年6月より開始し、10を超す手術実績がありますが、これらの症例について、後方視的に治療成績を検討・評価します。

【研究の方法】

患者情報、手術所見、病理学的所見から得られた情報のデータベースを使用し、本手技の手術時間、出血量、術中合併症、術後合併症、術後在院日数などの治療成績を検討します。

【対象となる患者さん】

2017年6月1日から2020年3月31日までに、鹿児島大学病院消化器外科で腹腔鏡下結腸癌手術の再建における体内吻合を受けた患者さんを対象にしています。

【試料や診療録（カルテ）から利用する情報】

利用する試料・情報の項目：カルテから得られた患者情報，手術所見，病理学的所見，得られた情報のデータベース。

利用するものの範囲：本研究に関わる医師のみ利用する。

試料・情報の管理の責任者：盛 真一郎

【個人情報の取り扱いについて】

研究で使用する診療情報は、患者さんの氏名や住所など、患者さんを直接特定できる個人情報を削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用しません。

【研究の資金源等、関係機関との関係について】

この研究は、鹿児島大学大学院医歯学総合研究科消化器外科学分野の研究費（使途特定寄附金）で実施します。この研究は、研究者が独自に計画し、実施します。企業等の第三者機関からこの研究のための資金提供や労務提供は受けていませんので、利害の衝突は発生しません。

【参加を希望しない患者さんへ】

この研究に参加を希望されない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。あなたに関するデータを削除します。ただし、学術発表などすでに公開された後のデータなど、患者さんまたはご家族からの撤回の内容に従った措置を講じることが困難となる場合があります。

【問い合わせ先】

〒890-8520

鹿児島市桜ヶ丘 8 丁目 35 番地 1 号

鹿児島大学病院 光学医療診療部

助教 盛 真一郎

電話 099-275-5361 FAX 099-265-7426